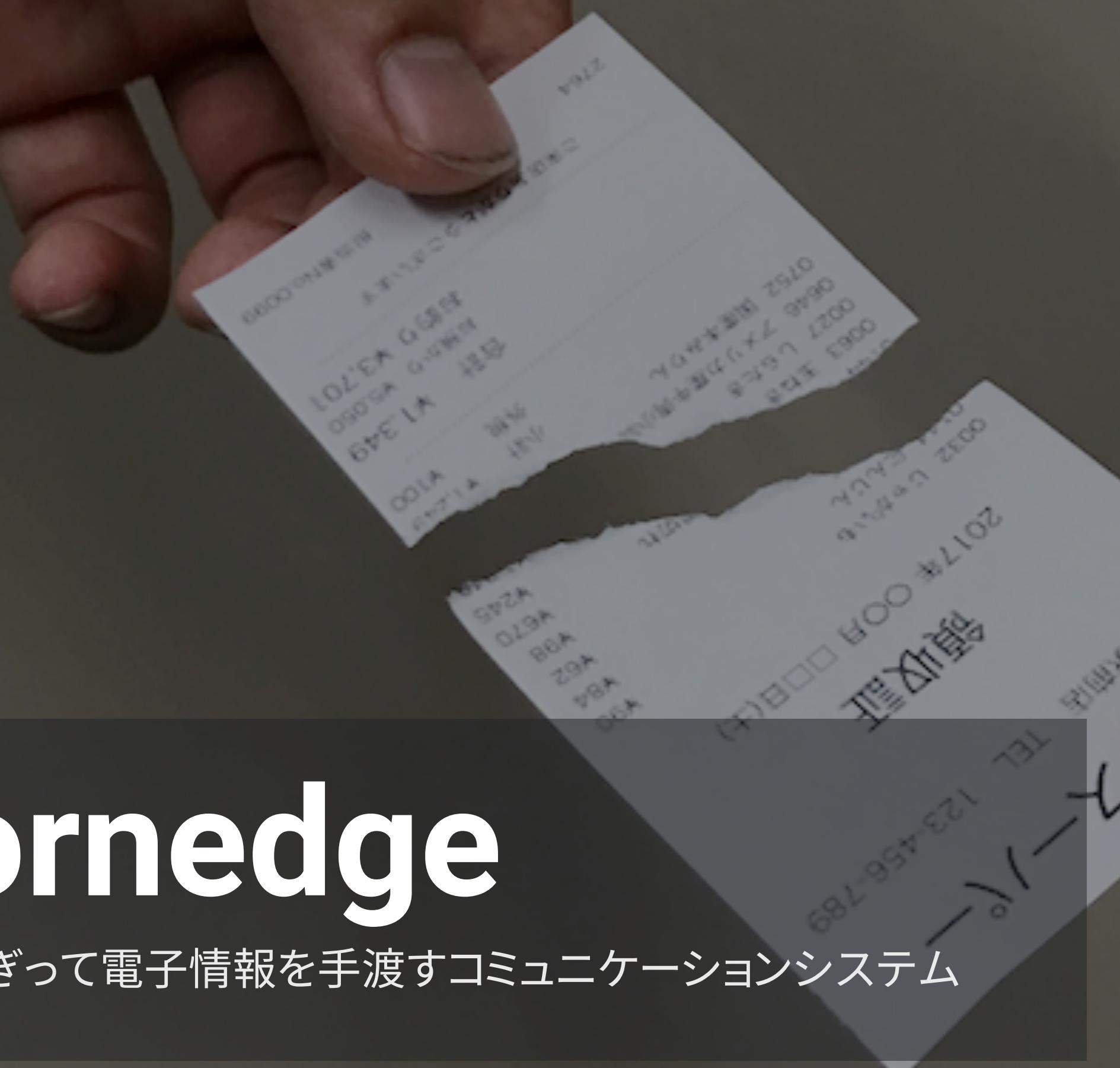




Miyata Lab

Tornedge

紙をちぎって電子情報を手渡すコミュニケーションシステム



研究背景 [1/4]

- 電子端末による電子情報の受け渡しは日常的に行われている



研究背景 [2/4]

- 電子情報を受け渡す手段の例

Mail



SNS



研究背景 [3/4]

- これらの手段は相手の連絡先を知っておく必要がある

Mail



→ メールアドレス

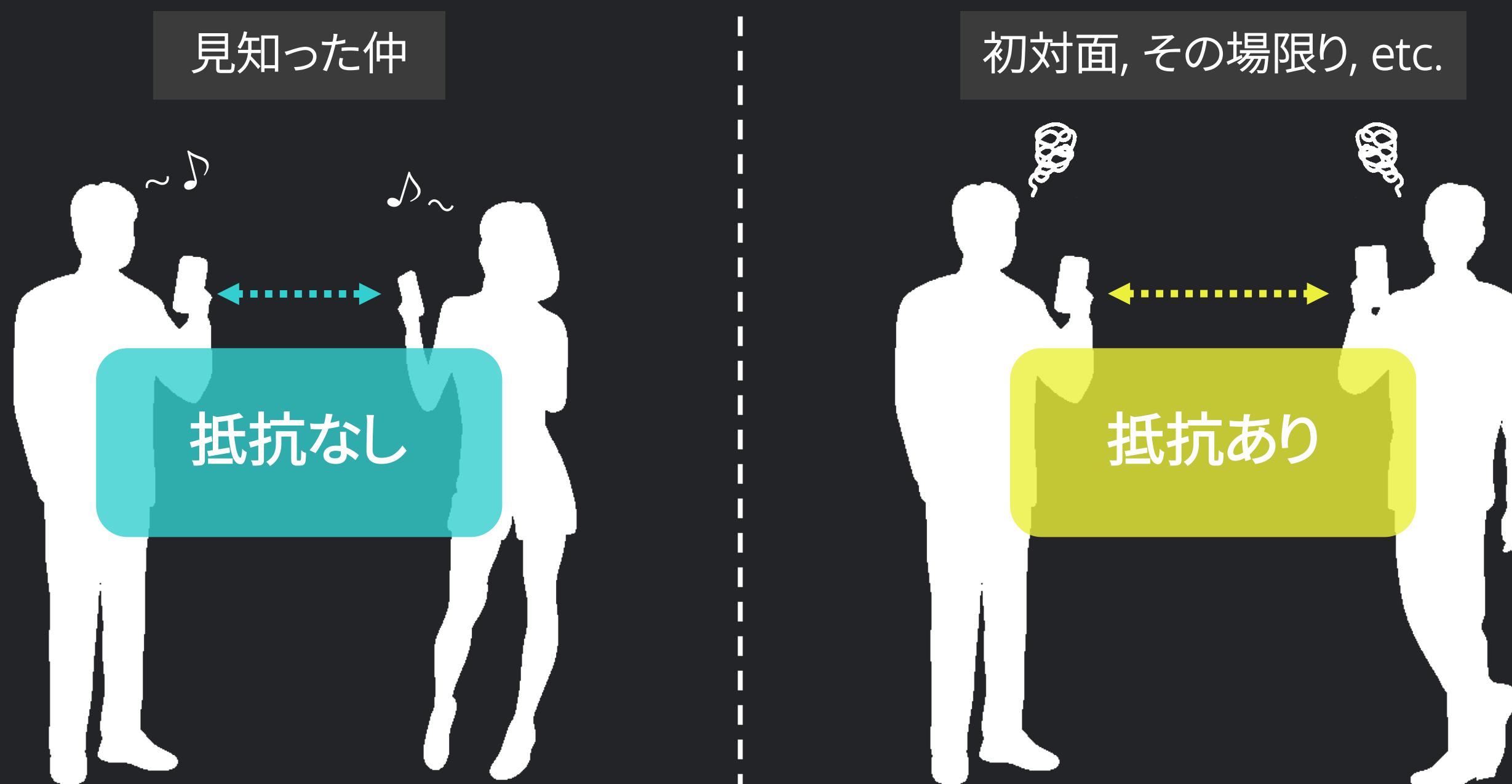
SNS



→ アカウント

研究背景 [4/4]

- 相手と連絡先を交換することに対する抵抗



研究課題 [1/2]

● 研究課題の設定

研究課題

連絡先の交換を必要としない、電子情報の受け渡し方式の確立

要件

01 ユーザが日常的に使うものだけを使うようにする

02 電子情報の受け渡し自体は、時間や場所を問わず行えるようにする

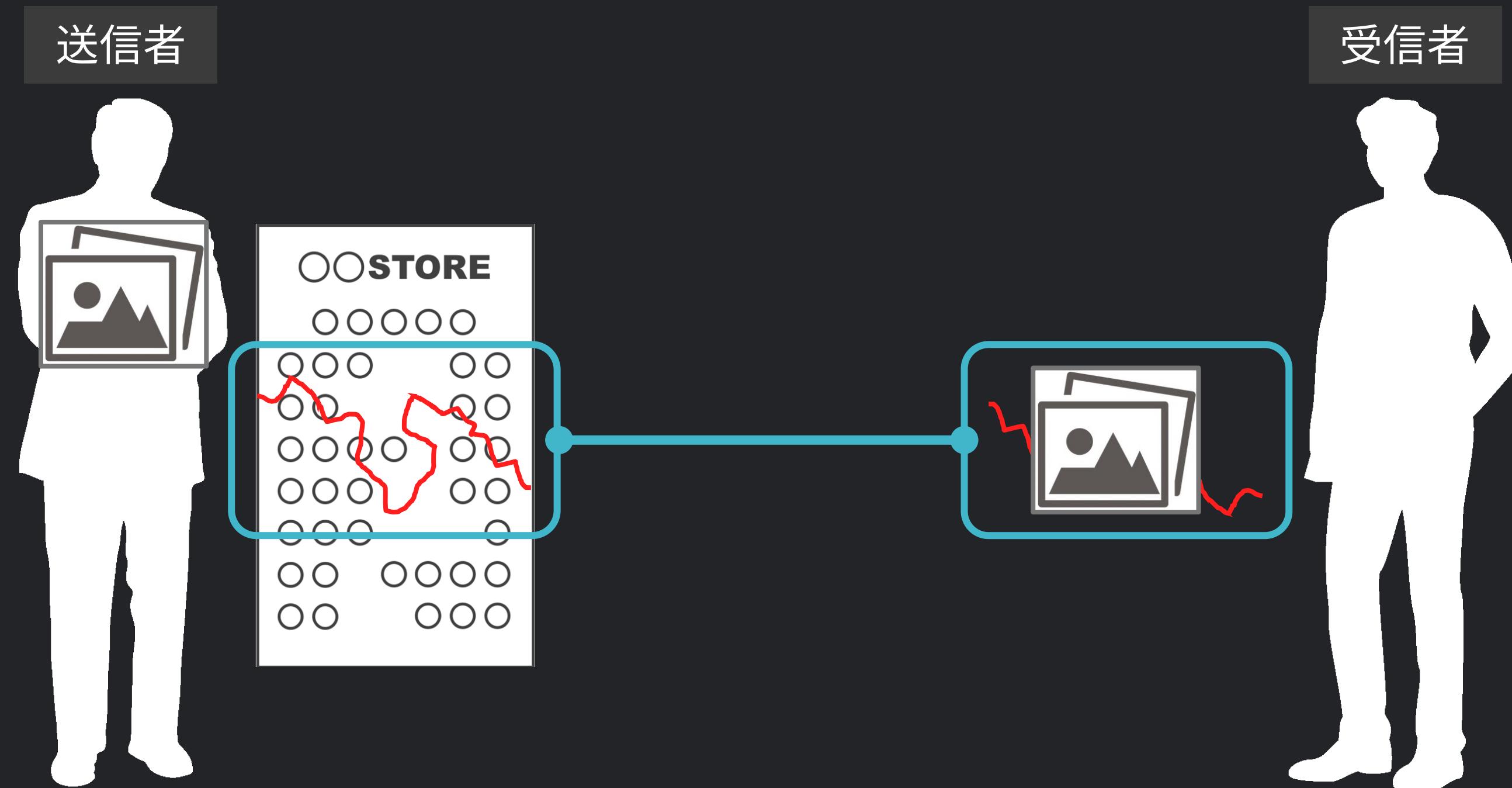
研究課題 [2/2]

- 紙がもつ特性に着目



提案方式 - Tornedge - [1/2]

- 紙をちぎって手渡すことで電子情報の受け渡しを可能にする



提案方式 - Tornedge - [2/2]

- 研究課題の要件を満たす

要件

01 ユーザが日常的に使うものだけを使うようにする

→ 使うものは モバイル端末と 1枚の紙 のみ

02 電子情報の受け渡し自体は、時間や場所を問わず行えるようにする

→ 一旦 紙をちぎって渡してしまえば、送信と受信はいつでもどこでも可能

ご意見いただきたいこと

- A 具体的に、どのような場面で 使われている様子が想像できるか
- B 具体的に、どのような電子情報を 受け渡している様子が想像できるか
- C 紙のほかには どのようなものが使えそうか(例:割り箸)
- D 実際にこのシステムがあったら 使ってみたいか
- E そのほか、なんでも